

報道関係者各位

株式会社BCN

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14本郷ダイヤビル6F

TEL 03-4236-5200 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 西尾 治親

<http://ranking.computernews.com/>

2005年の年賀状作成についてのアンケート調査 インターネットを利用した年賀状の受け取り経験者が6割を超える

株式会社BCN（本社：東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男）の市場調査部門であるBCN総研は、Web上で2005年の年賀状作成についてのアンケート調査を行った。その結果、2005年用の年賀状作成でPCを使用する（宛名のみ、裏面のみも含む）と回答した人が9割強を占めた。

年賀状の作成で主に使用するPCソフトとしては、「八ガキ作成ソフト」が66.7%と過半を占め、年賀状の裏面のデザインに使用するものとしては、「干支のイラスト」(73.3%)が7割強と突出している。

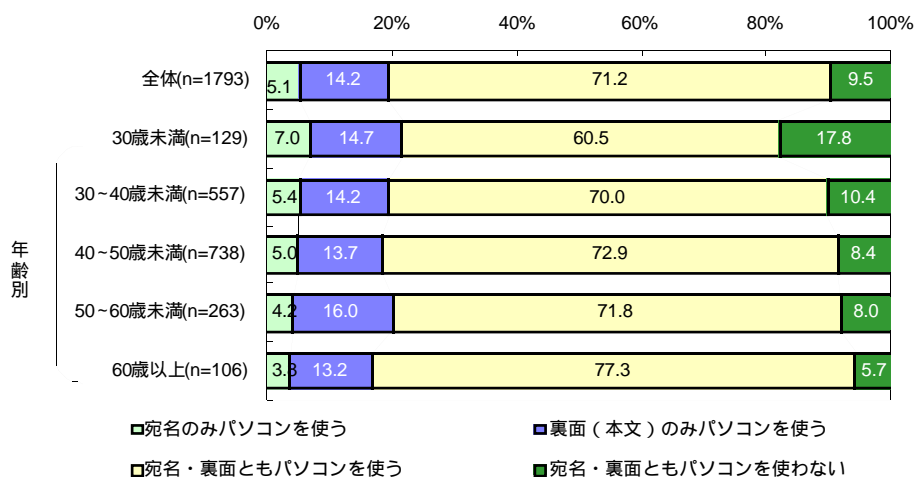
インターネットを利用した年賀状については、「E-mail」、「オンライン・グリーティングカード」で年賀状を受け取ったことがあるとする回答がそれぞれ6割を超えている。一方、インターネットを利用した年賀状を出した経験のある人や出す予定のある人の割合は、受け取った経験のある人ほど多くはない。

インターネットを利用した年賀状を自ら出すことには抵抗感が見受けられるものの、受け取った経験があるとする回答者は過半数を超えている。今後はこうした抵抗感も和らいでいく方向にあり、インターネットを利用した年賀状も浸透していくと考えられる。

* BCN総研は、東名阪のパソコン大手販売会社17社（アロシステム、エイデン、大塚商会、ギガスケーズデンキ、グッドウィル、さくらや、上新電機、ソフマップ、ZOA、九十九電機、T・ZONEストラテジィ、デオデオ、ニノミヤ、100満ポルト、ピーシーデポコーポレーション、ビックカメラ、ラオックス=50音順）1,500店舗（2004年11月末現在）の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキングを公表しています。このデータをもとに、PCリテール市場の動向を分析したニュース配信を行っています。

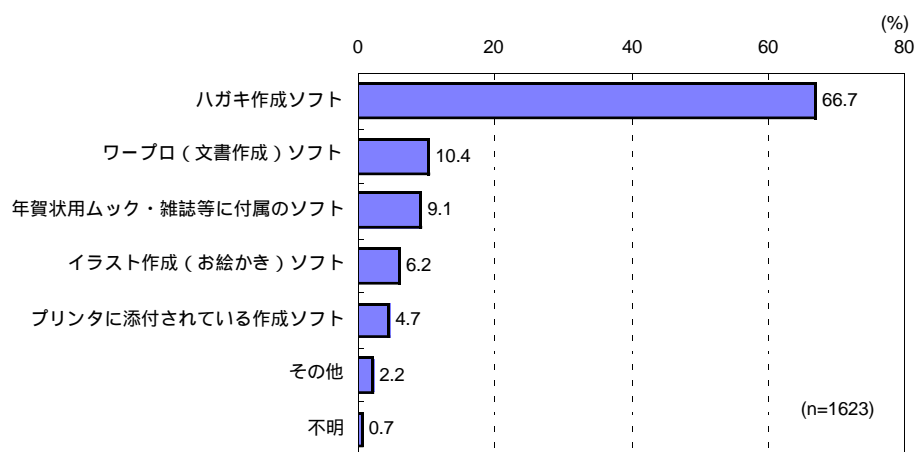
BCN総研は、12月中旬、Web上で2005年の年賀状作成についてのアンケートを行った。本調査は年賀状を出す予定がある人を対象として行い、有効回答数は1,793件であった。2005年の年賀状作成におけるPCの使用では、「宛名・裏面ともPCを使う」が71.2%を占め、宛名のみ、裏面（本文）のみも含めると9割強がPCを使用すると回答した（図1）。年齢別にみると、年齢が高くなるにつれPC使用率が高くなっており、「60歳以上」では94.3%に達している。若年層に比べ中高年層は年賀状の送付枚数が多いことから、PCの利便性が評価されている様子がうかがえる。

図1 年賀状作成におけるPCの利用意向



また、年賀状作成で主に使用するPCソフトとしては、「ハガキ作成ソフト」が66.7%と過半を占めたが、「ワープロ（文書作成ソフト）」（10.4%）「年賀状用ムック・雑誌等に付属のソフト」（9.1%）などをあげる回答も比較的高くなっている（図2）

図2 年賀状の作成で主に使用するPCソフト



裏面（本文）のデザインに使うものについては、「干支のイラスト」（73.3%）が7割強を占めトップで、次いで「正月をモチーフにしたイラスト」（37.5%）「子供の写真」（18.7%）の順となっている（表1）。年齢別にみると、「30～40歳未満」では「子供の写真」が31.3%と他の年齢層に比べ圧倒的に高いほか、「家族の写真」（16.4%）をあげる割合も高くなっており、小さい子供のいる世代での写真使用が多いようだ。

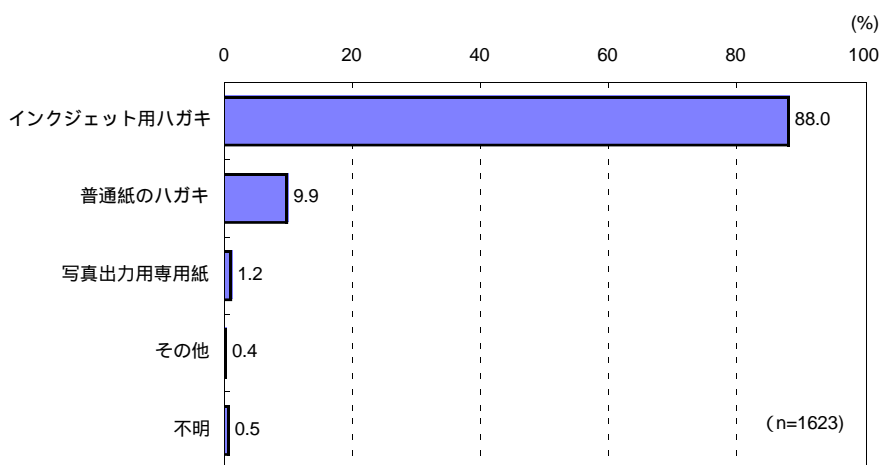
表1 裏面（本文）のデザインに使用するもの（年齢別、複数回答）

（単位：%）

	n (件)	家族の写真	子供の写真	その他の写真	干支のイラスト	正月をモチーフにしたイラスト	その他のイラスト	文字のみ	不明	
全体	1623	10.8	18.7	10.2	73.3	37.5	13.4	3.8	0.2	
年齢別	30歳未満	106	15.1	17.0	11.3	77.4	32.1	15.1	2.8	0.0
	30～40歳未満	499	16.4	31.3	8.6	67.3	33.9	16.2	2.0	0.0
	40～50歳未満	676	9.9	18.0	10.8	75.1	39.2	11.8	3.8	0.4
	50～60歳未満	242	2.9	3.3	10.3	79.3	40.9	9.5	7.0	0.0
	60歳以上	100	4.0	0.0	12.0	71.0	41.0	18.0	5.0	1.0

年賀状で主に使用するハガキの種類について尋ねたところ、「インクジェット用ハガキ」（88.0%）が9割近くを占めた（図3）。「写真出力用専用紙」は1.2%に過ぎないが、同アンケートの自由意見では、光沢紙の官製年賀ハガキを求める意見などもみられた。2004年には関東地区限定で「インクジェット紙光沢年賀ハガキ」が発売され、好評だったこともあり、「写真出力用専用紙」のウエイトは今後高まっていくことが予想される。

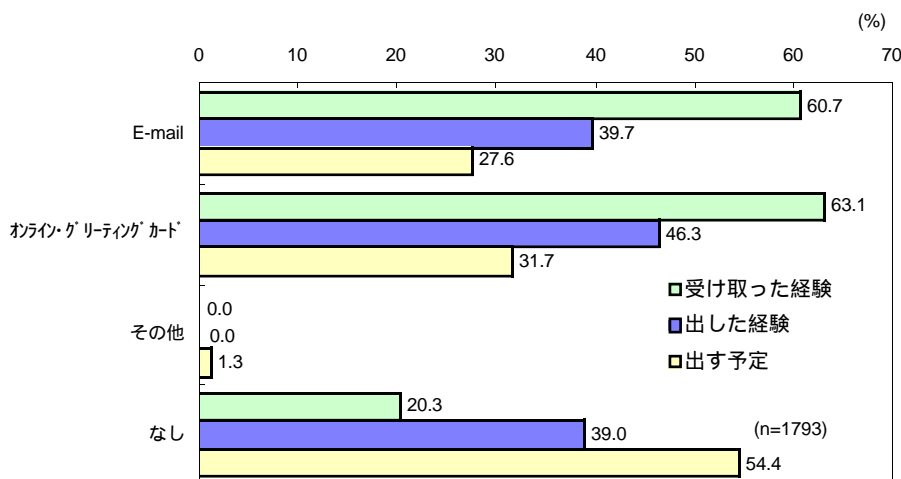
図3 年賀状で主に使用する紙の種類



インターネットを利用した年賀状について尋ねたところ、「E-mail」、「オンライン・グリーティングカード」で受け取った経験があるとする回答が、それぞれ6割強を占めた（図4）。一方、出した経験がある人、出す予定のある人では、「E-mail」、「オンライン・グリーティングカード」ともに受け取った経験があるとする人の割合を下回っている。

インターネットを利用した年賀状に関して、出した経験や出す予定が少ないのは、自ら出すことになんらかの抵抗感を抱いているためと思われる。しかし、受け取った経験があるとする人は過半数を超えており、今後はこうした抵抗感も和らいでいく方向にあると推察される。

図4 インターネットを利用した年賀状の利用経験・予定（複数回答）



<p>調査概要 調査期間：2004年12月9日～12月13日 調査方法：弊社ホームページ（WebBCN）でのアンケート 回答数：1,793件</p>	<p>回答者のプロフィール 性別：男性 62.9% 女性 37.1% 年齢（平均 42.7歳）：30歳未満 7.1% 30～40歳未満 31.1% 40～50歳未満 41.2% 50～60歳未満 14.7% 60歳以上 5.9% PC利用歴（平均 10.2年）：3年未満 3.6% 3～5年未満 13.6% 5～10年未満 37.5% 10～15年未満 19.2% 15～20年未満 11.8% 20年以上 14.3%</p>
--	--

本リリースについて、今後メールでの配信をご希望の方がいらっしゃれば、対応させていただきます。
 お名前・会社名をメールにてお知らせ下さい。 お問い合わせ先：release@bcn.co.jp